

**術後再発リスクが高い
腎細胞がんにおける
アジュバントとしての
Pembrolizumab 療法について**

スケジュール

ペムブロリズマブ(キイトルーダ®) 200mg/body d.i.v. day1
21日毎 1年間(17サイクル)

ガイドライン上の扱い

記載なし

(ESMO ガイドラインにおいて、
中リスクまたは高リスクの手術可能な淡明細胞型 腎細胞がんに対する選択肢として
考慮すべきである (I、C))

治療効果

根治的腎摘除術 または 腎部分切除術後の
再発リスクが高い 淡明細胞型を有する 腎細胞がん患者において
ペムブロリズマブの再発予防効果をみた試験 (KEYNOTE 564 試験)
N=994

ペムブロリズマブ vs プラセボ
2年 DFS(無病生存率) 77.3% vs 68.1%
2年 OS(全生存率) 96.6% vs 93.5%

副作用%(Grade3 以上)

ペムブロリズマブ vs プラセボ
甲状腺機能亢進 10.2% vs 0%(0.2% vs 0%) 甲状腺機能低下 17.6% vs 2.6%(0.2% vs 0%)
下痢 15.8% vs 10.3%(1.6% vs 0%) 疲労 20.3% vs 14.3%(0.8% vs 0%)
関節痛 9.4% vs 8.7%(0.2% vs 0%) そう痒症 18.6% vs 11.5%(0.2% vs 0%)
発疹 15.0% vs 7.3%(0.8% vs 0%)

備考